

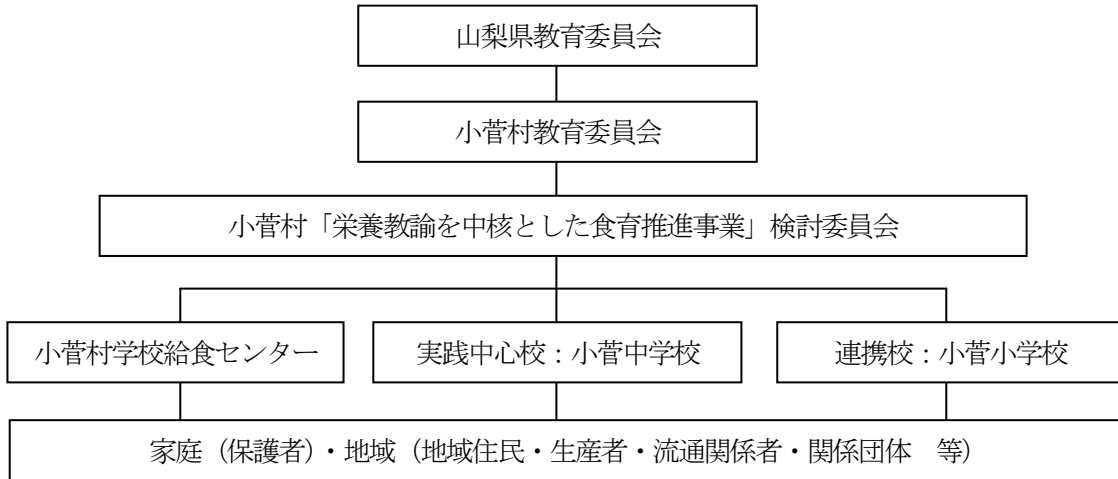
「栄養教諭を中核とした食育推進事業」

- **推進地域** 小菅村
- **事業委託先** 小菅村教育委員会
- **実践中心校** 小菅村立小菅中学校

再委託先名

小菅村

1. 事業推進の体制



2. 事業内容

テーマ1 学校における食育授業推進のための取り組み

- (1) 食生活に関するアンケート調査の実施
 - 平成22年度児童生徒の食事状況等調査を参考に、7月23日、12月17日に実施。
- (2) 小学校・中学校における食育授業の実践
 - ① 校内研と連携した食育研究授業の実践
 - ・ 7月 6日 中学校2学年 道徳「ブタがいた教室」
 - ・ 11月19日 中学校3学年 学級活動「日本食の良さを知り、見直そう」
 - ・ 1月16日 中学校1学年 学級活動「楽しい食事とは何か、考えよう」



- ② 連携小学校の取り組み
 - ・ 小学校1学年 学級活動 「3つの国のものがたり」
 - ・ 小学校3学年 学級活動 「大豆はかせになろう」
 - ・ 小学校4学年 学級活動 「好き嫌いなく、何でも食べよう」
 - ・ 小学校4学年 保健体育 「すくすく育て わたしの体」
 - ・ 小学校6学年 学級活動 「すげのこ祭 手洗い指導」



- ・全校集会「早寝早起き朝ご飯キャラバン隊」
全校集会で「早寝早起き朝ご飯キャラバン隊」を招き、食育紙芝居や食育クイズをし、楽しい時間を過ごした。当日の様子を食育だよりで紹介した。



(3) 生徒会活動における食育推進の取り組み

- ① 給食委員会の活動を通しての食育推進
毎月の給食目標に合わせて、活動内容を決め、活動した。
 - ・カルシウムを摂ろう
 - ・感謝して食べよう
 - ・風邪を予防しよう
 - ・食事マナーに気を付けよう
 - ・衛生的に配膳しよう
 - など・・・



- ② 小中合同の縦割り給食の実施

- ・5月(あおば給食), 11月(もみじ給食)に小中学校合同での給食会を実施した。のし紙の裏には、給食委員会が考えたクイズを印刷した。



- ③ 学園祭展示における食育発表

- わが家のおすすめレシピの展示
「わが家のおすすめレシピ」を応募し、学園祭で展示した。



- ④ 給食委員会集会

- 2月1日に、全校生徒、教職員で「郷土食」をテーマに委員会集会を開催した。

(4) 学校行事における食に関する取り組み

- ・強歩大会に向けての食に関する指導

10月16日に全校生徒を対象に、栄養と運動について学習し、大会当日までの5日間、朝食、夕食の献立名と使われている食品を6つの基礎食品群に分け、栄養バランスをチェックした。最終日には家庭からもコメントをもらい、家庭と連携することができた。



テーマ2 学校給食を活用した食に関する指導充実のための取り組み

(1) 給食時間の充実

- ① 献立と食材の紹介、マナー、当月の目標の提示等
ランチルーム入口やランチルーム内の掲示板を使い、食材の紹介、給食目標を掲示した。



- ② 調理員さんと一緒に会食する誕生日給食の実施

毎月の誕生日給食では、座席を学年関係なく入れ替え、調理員も一緒に給食を食べる。年に1度、全校生徒と教職員より調理員へ感謝の手紙を贈る。調理員も自分が作った給食を生徒と一緒に食べることで、仕事への意欲向上につながった。

(2) 地場産物の学校給食への活用

- 地場産物を使った料理の考案と献立への活用

- ・5月1日 わらび採り集会の実施

わらびが採れる土地の所有者の方を講師に全校でわらび採りをし、次の日の給食で「わらびの炒め煮」として使用した。



・10月24日 まこもたけ収穫体験

まこもたけは、4年ほど前から小菅村源流百姓の会で栽培している作物である。3メートル以上あるまこもたけの葉をかき分けながら、泥だらけになって収穫した。収穫後の感想文では、生産者の思いを知り、まこもたけで小菅村がもっと元気になってほしいという感想があった。収穫後に水洗いをしながら可食部を切りそろえ、次の日の給食に「まこもたけのみそ汁」として使用した。



・「小菅の恵みやまめ給食」の実施

小菅村は、やまめの養殖の発祥の地とされており、たくさんの養魚場がある。給食で、年に1回程度、「小菅の恵みやまめ給食」と題し、やまめを調理する。やまめを唐揚げにすると、頭からしっぽまで食べることができ、どの生徒も完食した。



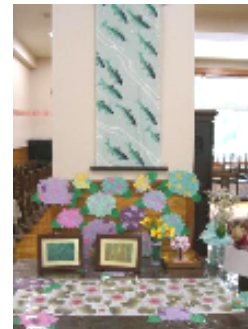
(3) 給食に対する興味・関心を高める活動

- ・給食関係の掲示板、展示コーナーの設置と工夫
山梨県に関することや、旬の食材についての掲示物、体験できるコーナーを設けた。



・季節や行事にあったランチルームの飾り付け

梅雨の季節、クリスマスなど、季節や行事に合ったランチルームの飾り付けをした。クリスマス給食の日には、給食係はサンタの帽子をかぶって盛り付けをする。



(4) 学校給食をより充実させるための研究

- 旬の食材や行事食、郷土食の考案・実施
- ・「いろいろなりんご」

9月から12月にかけて6種類のりんごを提供しました。1つ多く発注し、ランチルームに掲示し、名前と特徴を紹介した。生徒は手に取り、色や形、香り、歯触りなどの違いを比べていた。

・「つながろう日本！きずな給食」

全国の郷土料理を実施した。

- 5月：宮城県「はっと汁」
- 6月：熊本県「びりん飯」
- 10月：埼玉県「かて飯、ゼリーフライ」
- 11月：山梨県「南瓜ほうとう、せいだのたまじ」
- 1月：長野県「キムタクご飯」
- 2月：青森県「せんべい汁」



テーマ3 学校・家庭・地域が連携した食育推進のための取り組み

(1) 給食試食会の開催

- ① 保護者を対象とした試食会
小学校：6月 中学校：11月に実施した

- ② 教育委員を対象とした試食会(6月, 11月)

地教委訪問に併せ、教育委員が子どもたちと給食と一緒に食べ、学校給食への理解を深めた。



③ 地域住民を対象とした試食会

地域の方からも給食を食べたいという要望が多く寄せられ、今年、初めて、地域住民を対象とした試食会を開催した。試食会後には、懇談会を開催し、今年度実践した食育について、報告し、意見交換をした。

(2) 調理講習会の開催

中学校給食試食会後に、保護者を対象とした料理教室を実施している。今年のテーマは、「カルシウムたっぷり献立」とし、家庭でも簡単に作れる献立を紹介した。



(3) 給食レシピの作成と配布

給食の献立の中から20品程度選び、レシピ集を作成した。主食・主菜・副菜・汁物が分類できるように、四つ葉のクローバーに色を付ける工夫をした。

(4) 食育に関する講演会の開催

9月28日(金) 東海大学体育学部 小澤治夫先生

演題「学力・体力・気力の向上は、生活習慣の立て直しから」

全校生徒も聴講し、保護者、地域住民も多数参加した。

食育展示コーナーを設け、学校における食育の実態を見てもらった。



(5) 保育所における食育の実践

保育所、小学校、中学校の連携の一環として、保育所で食育を行った。厚生労働省「楽しく食べる子どもに～保育所における食育に関する指針～」にそって、あか・き・みどりの仲間の食べ物、食事マナー、食べものカルタについて指導した。指導後は給食の様子も見学させていただき、食事マナーの確認もした。



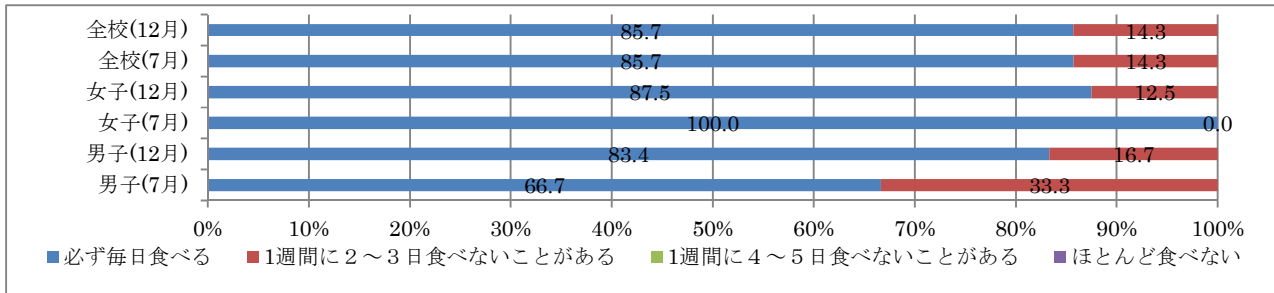
テーマ1～3に共通する具体的計画

〈7月、12月実施の食生活に関するアンケートより〉

- ・ 給食が「嫌い」「大嫌い」と答える生徒はなく、「大好き」と答える生徒が増えた。(4人→7人)
- ・ 「好き嫌いをしない」と答える生徒が増えた。(5人→10人)
- ・ 朝ご飯を必ず毎日食べると答える生徒が男子で増えた。(4人→6人)
- ・ 10個の食品を6つの基礎食品群に分ける問では、より多く正解する生徒が増えた。(6～10問正解者：4人→7人)
- ・ 自分が料理を作ったり、手伝ったりしているときが楽しいと感じる生徒が多い。(9人)
- ・ 家で食事の手伝いをしている生徒が多く、7月より12月の方が、手伝いの数が増加した。

本事業における評価指標と考察

① 朝食欠食率 (調査対象：全校生徒 男子6人 女子8人 計14人)



「1週間に4~5日食べないことがある」、「ほとんど食べない」と答えた生徒はいなかった。男子で、「必ず毎日食べる」と答える生徒が増えた。

② 地場産物活用率 15.9%(4月)→14.4%(2月)

4年前から地場産物の調整をしてくれているグループがあるが、今年は、組織の在り方の見直しをするため、納品を中止したいと申し入れがあり、小菅村の地場産物の納品ができなくなってしまった。そのため、7月以降は小菅村の地場産物の使用がほぼなくなった。

③ 残食率 0.1% 年間を通して、残食は、ほとんどない。

本事業の成果

〈校内研究として〉

- ・ 研究主題を見定めた様々な取り組みにより、そのねらいに迫る研究をすることができた。特に、具体的な指導の共通理解と指導主事を招いた授業研究会での研究が有効であった。
- ・ 栄養教諭が行う授業や資料提供などにより、食に対する指導の観点が明確になり、食についての認識を深め、生徒の意識を深める指導ができた。
- ・ 食育講演会や様々な体験活動の感想文や発表活動を通して、表現力を育成できた。
- ・ 食について生徒が自発的に意識できるようになり、生徒同士でマナー等について声を掛け合うことができた。

〈事業全体として〉

- ・ 全体計画と年間指導計画に沿った指導により、概ねそのねらいが達成できた。
- ・ 学校・家庭・地域の食育に対する意識が向上した。
- ・ 校内研究会や職員会議・職員室等の会話から、情報を交換し職員の課題の共有や指導の連携が図れた。
- ・ 特に、効果的だった食育推進事業としては、研究授業・村民試食会・給食委員会活動・講演会・給食指導などで多くの成果があげられた。

今後の課題(今回の事業を実施した結果、新たに見えた課題)

- ・ 食育について理解を深める継続した研究や「食育」と教科・他の活動との関連性・有効性をさらに深めていきたい。
- ・ 今年度の成果を基盤とし、次年度以降も引き続き実践していきたい。
- ・ 生徒の食育資料保存用の『食育ファイル』を活用するとさらに効果的だった。
- ・ 地場産物の活用において、生産者との懇談会を開催したが、話し合いだけで終わり、地場産物活用までに至らなかった。

【生徒の実態】
 ・生活習慣が夜型である生徒が多い。
 ・給食の残食は少ない。

学校教育目標
 「心身共に健康で、人間性と創造性の豊かな実践力のある生徒の育成」
 目指す生徒像
 ・自ら考え、進んで学習する生徒
 ・心豊かで、思いやりのある生徒
 ・健康で明るく、気力のある生徒
 ・郷土を愛し、郷土に誇りを持つ生徒

校訓
 「独立自尊」

【関連法令名】
 食育基本法
 学校給食法
 学習指導要領
 食育推進基本計画
 学校給食実施基準 等

食に関する指導目標

- ①食事の重要性、食事の喜び、楽しさの理解をする
- ②心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事の摂り方を理解し、自ら管理していく能力を身につける
- ③正しい知識・情報に基づいて、食物の品質及び、安全性等について自ら判断できる能力を身につける
- ④食物を大切にし、食事の生産等に関わる人々への感謝する心を育む
- ⑤食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身につける
- ⑥各地域の産物、食文化や食に関わる歴史等を理解し、尊重する心をもつ

小菅保育所	小学校	各学年の食に関する指導の目標		
		1年	2年	3年
	小中合同給食	<ul style="list-style-type: none"> ○毎日規則正しく食事を取ることができる。 ○自分の生活や将来の課題を見つけ、望ましい食事の仕方や生活習慣を理解し、自ら健康を保持増進しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○食環境と自分の生活との関わりについて理解することができる。 ○身体の発達に伴う必要な栄養や食品に含まれる種類と働きを知り、中学生の時期の栄養について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生活の中で食事が果たす役割や健康とのかかわりを理解する。 ○1日分の献立をふまえ、簡単な日常食の調理が出来る。 ○食品の安全で衛生的な取り扱いができる。

特別活動	1学期(4・5・6・7月)			2学期(8・9・10・11・12月)			3学期(1・2・3月)		
	○学級活動及び給食の時間	1年	◎朝食の大切さを見直そう ●給食時間の過ごし方 ○リクエスト給食 ・準備・後片付け・手洗い・身支度	◎夏健康と食事について考えよう ◎スポーツと栄養について知ろう ●食事、会食の仕方	◎楽しい食事時間の過ごし方を考えよう ●食事マナー				
◎食に関する指導	2年	◎成長期の食事を知ろう ●給食時間の過ごし方 ・準備・後片付け・手洗い・身支度	◎夏健康と食事について考えよう ◎スポーツと栄養について知ろう ●食事、会食の仕方 ○リクエスト給食	◎食文化について考えよう ●食事マナー					
●給食指導	3年	◎行事食の由来を知ろう ●給食時間の過ごし方 ・準備・後片付け・手洗い・身支度	◎旬の食材について知ろう ◎スポーツと栄養について知ろう ●食事、会食の仕方	◎生涯の健康について考えよう ○リクエスト給食 ●食事マナー					
全校一斉指導等	○正しい食事マナーを身につけよう			○正しい食事マナーを身につけよう			○正しい食事マナーを身につけよう		
学校行事	・入学式 ・源流祭 ・修学旅行 ・宿泊体験学習 ・小中合同体育祭 ・オープンスクールデイズ			・明媚際 ・強歩大会 ・オープンスクールデイズ ・丹菅音楽祭 ・給食試食会 ・焼き芋集会			・卒業式 ・3年生を送る会		
給食委員会	・あいさつ、ワゴン運び、シャッフル給食 ・2年生リクエスト給食			・あいさつ、ワゴン運び、シャッフル給食 ・1年生リクエスト給食			・あいさつ、ワゴン運び、シャッフル給食 ・給食集会 ・3年生リクエスト給食		
行事食	・お花見給食 ・入学進級おめでとう給食 ・子どもの日給食 ・むし菌予防給食 ・七夕給食 ・青葉給食 ・土用の丑の日給食 ・誕生日給食			・十五夜給食 ・十三夜給食 ・もみじ給食 ・目の愛護デー給食 ・ハロウィン給食 ・冬至給食 ・クリスマス給食 ・誕生日給食			・郷土食給食 ・バレンタインデー給食 ・節分給食 ・ひな祭り給食 ・卒業おめでとう給食 ・誕生日給食		

教科との関連	1年			2年			3年		
	技術家庭(家庭分野)	食生活と健康 食品の選び方と調理 これからの食生活 食生活の課題			調理実習 おやつを作ろう			わたしたちの消費生活と環境	
保健体育(保健分野)				健康と環境			健康な生活と病気の予防		
理科	植物の生活と体のつくりとはたらき			動物の生活と生物の進化			細胞と生物の増え方		
社会	世界各地の人々の生活と環境 原始・古代の日本と世界 世界の諸地域・オセアニア 世界の様々な国の調査			世界と比べた世界の地理的特色 近代の日本と世界 身近な地域の調査			現代の日本と世界 わたしたちの生活と現代社会 わたしたちのくらしと経済 よりよい社会を目指して 地球社会とわたし		
道徳	思いやりの心、感謝の気持ち 郷土を大切にする 決まりよい生活 健康な生活 郷土に尽くす あいさつの大切さ			自然への畏敬の念 生命あることの尊さ 生命の尊厳 感謝する心 ふるさとを愛する心 勤労の尊さ			自然の神秘 生きとし生けるものを大切にする心 生命のいとおしさ 生命の尊さ 国を思う 世界に人々に貢献する 感謝を表す気持ち		
総合学習	健康な生活と治療 夏休みの過ごし方 健康の自己管理			産業と職業～職業の分類～ 職場体験に向けて			課外活動と私の生活 健康な生活		
家庭・地域との連携の取り組み	・給食だよりや給食試食会、PTA活動等を通して、生徒の食生活の状況や基本的な生活習慣の課題等について理解、認識し、関係する情報を共有する ・学校における食育の目標や食に関する指導の内容、方法、学校給食の意義、役割等について家庭や地域社会の理解を図る。								
地場産物活用の方針	・地域の気候、風土、産業、文化の中ではなく、先祖より受け継がれてきた郷土に根付いた料理や地場産物を食べることによって、郷土に対する関心を深めたり、郷土のよさを知ることが出来る。さらに、郷土食や地場産物を学校給食で取り入れることにより、伝統的な料理を継承する役割を果たす。								
個別相談指導の方針及び取り組み方	・対象となる個人の身体状況、栄養状態や食生活など、総合的に評価・判断し家庭や地域の背景、生徒の食に関する知識・理解度を考慮し、生徒に適した指導に当たる。 ・保護者の十分な理解や協力を得る必要があり、保護者とは密に連絡を取りつつ、生徒が抱えている問題を把握し、適切に指導・助言する必要があり、その際、プライバシー保護にも十分留意する。								

食に関する指導の年間指導計画 1 学年

小菅村立小菅中学校

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
教科・道徳・総合的な学習の時間	社会	[地] ○世界各地の人々の生活と環境 世界の食文化とその変化<文>			[歴] ○原始・古代の日本と世界<文>			[地] ○世界の諸地域・オセアニア<文>			[歴] ○世界の動きと天下統一<文> 結びつけられた世界 [地] ○世界の様々な地域の調査<文>		
	理科	○植物の生活とからだのつくりとはたらき<健>											
	家庭	○健康と食生活 ・毎日の食事について考えよう<重・健> ・色々な食品の栄養素を知ろう<重・健> ・栄養素の働きについて知ろう<重・健・選> ・中学生に必要な栄養の特徴を知ろう<健・選> ・食事の計画を立てよう<重・健・選>			○食品の選択と調理 ・食品の選び方について考えよう<選> ・食品の表示を知ろう<選> ・食品の保存を考えよう<選> ・調理の計画をしよう<重・選> ○調理実習<健・社・選>			○これからの食生活 ・自分の食生活を改善しよう<重・選> ・よりよい食生活を目指して<重・選・健> ・豊かに楽しく食べる<社>			○食生活の課題<重・健・選>		
	保健体育												
	道徳	○郷土に尽くす<感・社・文>			○ルールを守る<社> ○健康な生活<重・健・選>			○あいさつの大切さ<感・社> ○郷土を大切に作る<感・文>			○働く喜び<感・社>		
	総合的な学習の時間	○郷土 自分たちの地域を知ろう<感・社・文>						○身近な人の職業を調べよう<社> ○村内職場体験<社>					
	その他							○強歩大会事前指導<重・健・選>			○給食委員会集会<重・健・選・感・社・文>		
特別活動	給食の時間における食に関する指導	◎食事マナーについて考えよう<重・社> ・箸や食器の持ち方 ・あいさつ ・会話の内容 ◎歯を大切にしよう<健> ・虫歯の予防 ●給食時間の過ごし方<社> ・準備、片付けの仕方、協力体制 ・手洗いの励行、給食当番の身支度			◎成長期の食事を知ろう<健・選> ・成長期に必要な栄養 ・牛乳のよさ ◎夏を健康に過ごすための食事について考えよう<健> ・水分補給 ・間食のとり方 ●衛生的な食事<健> ・衛生的な環境づくり ・手洗いの励行			◎日本食を見直し、良さを知ろう<文> ・日本食の特徴 ◎生活リズムを整えよう<重・健> ・早寝、早起き、朝ごはん ●食事のマナー<社> ・箸や食器の持ち方 ・食事のあいさつ ・会話の内容			◎寒さに負けない体をつくろう<健> ・かぜを予防する食事 ◎楽しい給食時間の過ごし方を考えよう<社・感> ・一年間の給食を振り返る ●食事・会食の仕方<社> ・正しい配膳 ・食事の姿勢と会話		
	学級活動	○給食時間の過ごし方を考えよう<社> ・給食時のルール作り ・交流給食の計画・実施 ○健康な体と治療<重・健> ・偏食の問題点・調和のとれた食事・運動と栄養 ○食品の衛生について<健>・食中毒の予防			○夏の食事、過ごし方について考えよう<健・選> ・スナック菓子や清涼飲料水、インスタント食品の特徴と影響 ・ファーストフード、コンビニエンスストアの食品<教>			○日本の行事と食事について知ろう<文> ・伝統行事と日本食 ・食生活の変化<教> ○正しい食事のマナーを身に付けよう<社> ・食事の意義 ○運動と栄養<重>			○感謝して食べよう<感> ・給食に携わる人たちの仕事 ○一年間の反省をしよう<重> ・食事の様子を振り返る		
	学校行事等	○入学式・始業式 ○身体測定、健康診断 ○宿泊学習	○小中合同体育祭 ○食育月間 ○学校保健委員会	○家庭訪問 ○修学旅行	○明媚祭 ○授業参観	○夏休み	○強歩大会 ○丹音音楽祭 ○終業式 ○冬休み ○丹音統一授業研究会	○始業式 ○卒業式 ○生徒会選挙 ○3年生を送る会 ○修了式 ○学校給食週間 ○授業参観					
献立作成上の配慮	旬の食材	たけのこ レタス バセリ セロリー 清見オレンジ みつば いちご	えんどう アスパラガス チンゲンサイ たまねぎ 青ねぎ キャベツ きゅうり 美生柑 みつば ひじき わかめ メロン	ひわ さくらんぼ きゅうり 青ねぎ たまねぎ キャベツ アスパラガス ミニトマト すもも あじ	すもも なす きゅうり トマト アスパラガス たまねぎ にら かぼちゃ いんげん モロヘイヤ うなぎ すいか えだまめ	なす トマト ピーマン きゅうり かぼちゃ おくら とうもろこし いんげん かつお	なす さつまいも アスパラガス	栗 ほうれん草 さつまいも 生しいたけ しめじ 里芋 チンゲンサイ さんま 温州みかん(下旬) さば すめじ いか りんご ぶどう	さんま はまち レタス 白菜 ほうれん草 温州みかん ぶり まぐろ さわか りんご なし かき こめ	小松菜 かぶ ほうれん草 大根 白菜 フロccoliリー パセ にんじん はまち 温州みかん さわか さけ	大根 ほうれん草 小松菜 フロccoliリー 白菜 れんこん 温州みかん いちご きん 温州みかん さわか	キャベツ フロccoliリー レタス 大根 菜の花 れんこん ぼんかん キウイフルーツ オレンジ もずく	キャベツ フロccoliリー 菜の花 レタス ほうれん草 パセリ セロリー わけぎ いよかん いちご
	小菅村産物の利用	みそ こんにやく エリンギ たけのこ 山菜	みそ こんにやく ほうれん草 小まつな エリンギ たけのこ 山菜	みそ こんにやく ほうれん草 小まつな エリンギ とうもろこし	みそ こんにやく じゃがいも ほうれん草 小まつな きゅうり なす エリンギ	みそ こんにやく じゃがいも にんじん ごぼう とうもろこし かぼちゃ きゅうり なす しめじ	みそ こんにやく だいこん じゃがいも ほうれん草 にんじん ごぼう フロccoliリー かぼちゃ さといも はくさい えのきたけ エリンギ	みそ こんにやく だいこん じゃがいも ほうれん草 にんじん ごぼう フロccoliリー さといも はくさい えのきたけ しめじ まこもたけ こめ	みそ こんにやく だいこん じゃがいも はくさい えのきたけ たけ 小まつな やまめ	みそ こんにやく だいこん じゃがいも はくさい えのきたけ	みそ こんにやく だいこん じゃがいも はくさい えのきたけ	みそ こんにやく じゃがいも はくさい えのきたけ	みそ こんにやく えのきたけ
	食文化の伝承(行事食等)	・入学おめでとう給食 ・お花見給食 ・山菜献立	・こどもの日給食 ・中学2年生リクエスト給食 ・山菜献立 ・八十八夜(新茶)	・虫歯予防給食 ・小中合同もみじ給食 ・水の期日(歯固め)	・七夕給食 ・土用の丑の日給食 ・中学1年生リクエスト給食 ・入梅 ・夏越の祓い	・お盆(精進料理)	・防災の日給食 ・十五夜給食 ・重陽の節句(菊花酒) ・秋分の日(おはぎ)	・十三夜給食 ・ハロウィン給食 ・目の愛護デー	・小中合同もみじ給食 ・県民の日給食 ・七五三(千歳飴) ・新嘗祭	・冬至給食 ・クリスマス給食	・郷土の味給食 ・やまめの献立 ・おせち ・七草 ・鏡開き	・節分給食 ・バレンタインデー給食	・ひな祭り給食 ・卒業おめでとう給食 ・中学3年生リクエスト給食 ・春分の日(ぼた餅)
	その他	・春らしい献立 ・進級したばかりなので分量を考慮 ・一年生に食べやすい献立 ・お花見給食・衛生に考慮し、食べやすい献立	・初夏らしい献立 ・一年生に食べやすい献立 ・運動と栄養	・食育月間アピール ・たかみごたえのある料理を考慮 ・衛生管理に配慮 ・プール開始揚げ物注意 ・栄養週報 ・あおば給食・衛生に考慮し、食べやすい献立	・七夕献立 ・食欲がでる献立 ・衛生管理に配慮	・お月見献立 ・食欲がでる献立 ・衛生管理に配慮	・強歩大会(運動と栄養) ・食欲が増進してくるので、秋の食材をとりいれ季節感を出す ・栄養週報 ・もみじ給食・衛生に考慮し、食べやすい献立	・冬至の料理 ・体が温まる献立 ・冬野菜を使った料理	・給食週間 ・体が温まる献立 ・冬野菜を使った料理	・節分の行事食 ・体が温まる献立 ・冬野菜を使った料理 ・小6体験入学	ひなまつり 卒業式・終了式 春分の日		
	教科に関連した献立(中学校1学年)	(社)稲作の始まり (社)世界の姿をとらえよう (理)植物の生活とからだのしくみ (家)中学生の栄養と食事 (体)身体計測・スポーツテスト (総)オーストラリアの食事			(社)東アジアの交流 (家)調理実習			(社)江戸時代の農業・特産物 (家)調理実習			(社)山梨県を調べよう (社)江戸幕府の成立と鎮国		
家庭・地域との連携	・食育だよりの発行 給食の時間を楽しく過ごす 食事マナーを考えよう 丈夫な歯を作る食品を知ろう 夏の食生活について考えよう 朝ご飯の大切さを知ろう 朝ご飯の大切さを知ろう 食べ物の働きを知ろう 感謝して食べよう 冬の食生活について考えよう 学校給食の歴史を知ろう 偏食と健康について考えよう 一年間の反省をしよう ・家庭訪問(個別指導) ・地区懇談会 ・学校保健委員会 ・PTA教育講演会 ・給食試食会 ・ミニ料理教室 ・学校給食週間												

<>内は、食に関する指導の内容を示す。 <重> 食事の重要性 <健> 心身の健康 <選> 食品を選択する能力 <感> 感謝の心 <社> 社会性 <文> 食文化 [教]は、「食生活を考えよう(文部科学省)」による

食に関する指導の年間指導計画 2 学年

小菅村立小菅中学校

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
教科・道徳・総合的な学習の時間	社会	[地] ○世界と比べた世界の地域的特色<文>			[歴] ○近代の日本と世界<文>			[地] ○身近な地域の調査<文>			[地] ○近代の日本と世界<文>			
	理科				○動物の生活と生物の進化 生命を維持するはたらき<健> ○動物の生活と生物の進化 酸素の働きを調べよう<健>									
	家庭							○調理実習<重・健・選>			○おやつを作ろう<重・選>			
	保健体育							○健康と環境 環境汚染と健康<選・社・文>						
	道徳							○ふるさとを愛する心<感・文>			○感謝する心<感> ○勤労の尊さ<感・社>			
	総合的な学習の時間	○職場体験手洗い衛生指導<健>						○オーストラリアの食べ物、食事<文>						
	その他							○強歩大会事前指導<重・健・選> ○村内職場体験<社>			○給食委員会集会<重・健・選・感・社・文>			
特別活動	給食の時間	給食の時間における食に関する指導	◎バランスのとれた食事を考えよう ・ 食事の回数と量 ◎歯を大切にしよう<健> ・ かむことの効用 ●給食時間の過ごし方<社> ・ 準備、片付けの仕方、協力体制 ・ 手洗いの励行、給食当番の身支度			◎運動と栄養の関係について考えよう<健・選> ・ 疲れを回復させる食事 ◎夏を健康に過ごすための食事について考えよう<健> ・ 水分補給 ・ 間食のとり方 ●衛生的な食事<健> ・ 衛生的な環境づくり ・ 手洗いの励行			◎青森県の食材を使った料理を考えよう<文> ・ 郷土の産物を使った料理 ◎生活のリズムを整えよう<重・健> ・ 睡眠と食事の関係 ●食事のマナー<社> ・ 箸や食器の持ち方 ・ 食事のあいさつ ・ 会話の内容			◎寒さに負けない体をつくろう<健> ・ かぜを予防と栄養摂取 ◎楽しい給食時間の過ごし方を考えよう<社・感> ・ 一年間の給食を振り返る ●食事・会食の仕方<社> ・ 正しい配膳 ・ 食事の姿勢と会話		
		給食指導	○給食時間の過ごし方を考えよう<社> ・ 給食時のルール作り ・ 交流給食の計画・実施 ○食事のバランスについて考えよう<重・健> ・ 健康と食事<教> ・ 成長期のダイエット<教>			○夏の食事について考えよう<健・選> ・ 好き嫌いと残食			○日本の行事と食事について知ろう<文> ・ 郷土の風土と郷土料理<教> ○正しい食事のマナーを身に付けよう<社> ・ 食事のマナーの大切さ			○感謝して食べよう<感> ・ 給食の歴史		
	学級活動													
	学校行事等	○入学式・始業式 ○小中合同体育祭 ○家庭訪問 ○身体測定、健康診断 ○食育月間 ○修学旅行 ○宿泊学習 ○学校保健委員会			○明媚祭 ○夏休み ○授業参観			○強歩大会 ○丹音音楽祭 ○終業式 ○冬休み ○丹音統一授業研究会			○始業式 ○卒業式 ○生徒会選挙 ○3年生を送る会 ○修了式 ○学校給食週間 ○授業参観			
献立作成上の配慮	旬の食材	たけのこ レタス パセリ セロリー 清見オレンジ みつば いちご	えんどう アスパラガス チンゲンサイ たまねぎ 青ねぎ キャベツ きゅうり 美生柑 みつば ひじき わかめ メロン	ひわ さくらんぼ きゅうり 青ねぎ たまねぎ キャベツ アスパラガス ミニトマト すもも あじ	すもも なす きゅうり トマト アスパラガス たまねぎ にら かぼちゃ いんげん モロヘイヤ うなぎ すいか えだまめ	なす トマト ピーマン きゅうり かぼちゃ おくら とうもろこし いんげん かつお	なす さつまいも アスパラガス	栗 ほうれん草 さつまいも 生しいたけ しめじ 里芋 チンゲンサイ さんま 温州みかん(下旬) さば するめ いか りんご ぶどう	さんま はまち レタス 白菜 ほうれん草 温州みかん ぶり まぐろ さわか りんご なし かき こめ	小松菜 かぶ ほうれん草 大根 白菜 ブロッコリー パセ にんじん はまち 温州みかん さわか さけ	大根 ほうれん草 小松菜 ブロッコリー 白菜 れんこん 温州みかん いちご さわか さけ	キャベツ ブロッコリー レタス 大根 菜の花 れんこん ぼんかん キウイフルーツ オレンジ もずく	キャベツ ブロッコリー 菜の花 レタスほうれん草 パセリ セロリー わけぎ いやかん いちご	
	小菅村産物の利用	みそ こんにゃく エリンギ たけのこ 山菜	みそ こんにゃく ほうれん草 こまつな エリンギ たけのこ 山菜	みそ こんにゃく ほうれん草 こまつな エリンギ	みそ こんにゃく じゃがいも ほうれん草 こまつな きゅうり なす エリンギ	みそ こんにゃく じゃがいも にんじん ごぼう とうもろこし かぼちゃ きゅうり なす しめじ	みそ こんにゃく じゃがいも にんじん ごぼう とうもろこし かぼちゃ きゅうり なす しめじ	みそ こんにゃく だいこん じゃがいも ほうれん草 にんじん ごぼう ブロッコリー かぼちゃ さといも はくさい えのきたけ しめじ まこもたけ エリンギ	みそ こんにゃく だいこん じゃがいも ほうれん草 にんじん ごぼう ブロッコリー さといも はくさい えのきたけ しめじ まこもたけ こめ	みそ こんにゃく だいこん じゃがいも ノラボウナ ブロッコリー さといも はくさい えのきたけ	みそ こんにゃく だいこん じゃがいも はくさい えのきたけ こまつな やまめ	みそ こんにゃく じゃがいも はくさい えのきたけ	みそ こんにゃく えのきたけ	
	食文化の伝承(行事食等)	・入学おめでとう給食 ・お花見給食 ・山菜献立	・こどもの日給食 ・中学2年生リクエスト給食 ・山菜献立 ・八十八夜(新茶)	・虫歯予防給食 ・小中合同もみじ給食 ・水の期日(歯固め)	・七夕給食 ・土用の丑の日給食 ・中学1年生リクエスト給食 ・入梅 ・夏越の祓い	・お盆(精進料理)	・防災の日給食 ・十五夜給食 ・重陽の節句(菊花酒) ・入梅 ・秋分の日(おはぎ)	・十三夜給食 ・ハロウィン給食 ・目の愛護デー	・小中合同もみじ給食 ・県民の日給食 ・七五三(千歳飴) ・新嘗祭	・冬至給食 ・クリスマス給食	・郷土の味給食 ・やまめの献立 ・おせち ・七草 ・鏡開き	・節分給食 ・バレンタインデー給食	・ひな祭り給食 ・卒業おめでとう給食 ・中学3年生リクエスト給食 ・春分の日(ぼた餅)	
	その他	・春らしい献立 ・進級したばかりなので分量を考慮 ・一年生に食べやすい献立 ・お花見給食:衛生に考慮し、食べやすい献立	・初夏らしい献立 ・一年生に食べやすい献立 ・運動と栄養	・食育月間アピール ・たかみこたえのある料理 ・衛生管理に配慮 ・プール開始揚げ物注意 ・栄養週報 ・あおば給食:衛生に考慮し、食べやすい献立	・七夕献立 ・食欲がでる献立 ・衛生管理に配慮	・お月見献立 ・食欲がでる献立 ・衛生管理に配慮	・強歩大会(運動と栄養) ・食欲が増進してくるので、秋の食材をとりいれ季節感を出す ・栄養週報 ・もみじ給食:衛生に考慮し、食べやすい献立	・食欲が増進してくるので、秋の食材をとりいれ季節感を出す ・栄養週報 ・もみじ給食:衛生に考慮し、食べやすい献立	・冬至の料理 ・体が温まる献立 ・冬野菜を使った料理	・給食週間 ・体が温まる献立 ・冬野菜を使った料理	・節分の行事食 ・体が温まる献立 ・冬野菜を使った料理 ・小6体験入学	ひなまつり 卒業式・終了式 春分の日		
教科に関連した献立(中学校 2学年)	(社)世界の国を調べよう 中国・オーストラリア・ドイツ													
家庭・地域との連携	・食育だよりの発行 給食の時間を楽しく過ごそう 食事マナーを考えよう 丈夫な歯を作る食品を知ろう 夏の食生活について考えよう 朝ご飯の大切さを知ろう 朝ご飯の大切さを知ろう 朝ご飯の大切さを知ろう 朝ご飯の大切さを知ろう 朝ご飯の大切さを知ろう 朝ご飯の大切さを知ろう 朝ご飯の大切さを知ろう 朝ご飯の大切さを知ろう 朝ご飯の大切さを知ろう 朝ご飯の大切さを知ろう ・家庭訪問(個別指導) ・地区懇談会 ・学校保健委員会 ・PTA教育講演会 ・給食試食会 ・ミニ料理教室 ・学校給食週間													

<>内は、食に関する指導の内容を示す。 <重> 食事の重要性 <健> 心身の健康 <選> 食品を選択する能力 <感> 感謝の心 <社> 社会性 <文> 食文化 [教]は、「食生活を考えよう(文部科学省)」による

食に関する指導の年間指導計画 3 学年

小菅村立小菅中学校

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
教科・道徳・総合的な学習の時間	社会	[歴] ○現代の日本と世界<文> [公] ○私たちの生活と現代社会						[公] ○私たちのくらしと経済<文>			[公] ○よりよい社会を目指して<文> ○地球社会とわたしたち<感>		
	理科				○細胞と生物のふえ方 どのようにしてからだは成長するのか<重・健>						○地球の明る未来のために<感・社>		
	家庭	○わたしたちの消費生活と環境 食事のとり方を考えよう<重・健・選・文>											
	保健体育	○健康な生活と病気の予防 食生活と健康<重・健・選> ○健康な生活と病気の予防 生活習慣病とその予防<重・健・選>											
	道徳				○生きとし生ける物を大切にす心<感>						○獅子を愛する心<感>		
	総合的な学習の時間												
	その他								○強歩大会事前指導<重・健・選>			○給食委員会集会<重・健・選・感・社・文>	
特別活動	給食の時間	◎三食の必要性を知らう<重・健> ・身体のリズムと食事の関係 ◎歯を大切にしよう<健> ・丈夫な歯と健康 ●給食時間の過ごし方<社> ・準備、片付けの仕方、協力体制 ・手洗いの励行、給食当番の身支度			◎受験期の食事を知らう<健・選> ・脳の働きと栄養 ・牛乳のよさ ◎夏を健康に過ごすための食事について考えよう<健> ・水分補給 ・間食のとり方 ●衛生的な食事<健> ・衛生的な環境づくり ・手洗いの励行			◎日本食を見直し、良さを知らう<文> ・日本食の特徴 ◎生活のリズムを整えよう<重・健> ・健康と生活習慣 ●食事のマナー<者> ・箸や食器の持ち方 ・食事のあいさつ ・会話の内容			◎寒さに負けない体をつくろう<健> ・健康の3原則(食事、運動、睡眠) ◎生涯の健康について考えよう<健・選> ・健康づくりと食生活 ●食事・会食の仕方<社> ・正しい配膳 ・食事の姿勢と会話		
	学級活動	○給食時間の過ごし方を考えよう<社> ・給食時のルール作り ・交流給食の計画・実施 ○食事のバランスについて考えよう<重・健> ・スポーツと栄養[教] 間食と夜食[教]			○夏の食事について考えよう<健・選> ・スナック菓子やインスタント食品の特徴と影響			○日本の行事と食事について知らう<文> ・伝統行事と日本食 日本食文化の多様性[教] ○正しい食事のマナーを身に付けよう<社> ・食事の意義			○感謝して食べよう<感> ・昔の食事と今の食事[教] ・食をとりまく問題点		
	学校行事等	○入学式・始業式 ○身体測定、健康診断 ○宿泊学習	○小中合同体育祭 ○食育月間 ○学校保健委員会	○家庭訪問 ○修学旅行	○明媚祭 ○授業参観	○夏休み			○強歩大会 ○丹音音楽祭 ○丹音統一授業研究会	○終業式 ○冬休み	○始業式 ○3年生を送る会 ○授業参観	○卒業式 ○修了式	○生徒会選挙 ○学校給食週間
	旬の食材	たけのこ レタス パセリ セロリー 清見オレンジ みつば いちご	えんどう アスパラガス チンゲンサイ たまねぎ 青ねぎ キャベツ きゅうり 美生柑 みつば ひじき わかめ メロン	ひわ さくらんぼ きゅうり 青ねぎ たまねぎ キャベツ アスパラガス ミニトマト すもも あじ	すもも なす きゅうり トマト アスパラガス たまねぎ にかぼちゃ いんげん モロヘイヤ うなぎ すいか えだまめ	なす トマト ピーマン きゅうり かぼちゃ おくら とうもろこし いんげん かつお	なす さつまいも アスパラガス	栗 ほうれん草 さつまいも 生しいたけ しめじ 里芋 チンゲンサイ さんま 温州みかん(下旬) さば すりめいか りんご ぶどう	さんま はまち レタス 白菜 ほうれん草 温州みかん ぶり まぐろ さわか りんご なし かき こめ	小松菜 かぶ ほうれん草 大根 白菜 ブロッコリー パセ にんじん はまち 温州みかん さわか さけ	大根 ほうれん草 小松菜 ブロッコリー 白菜 れんこん 温州みかん いちご さわか さけ	キャベツ ブロッコリー レタス 大根 菜の花 れんこん ぼんかん キウイフルーツ オレンジ もずく	キャベツ ブロッコリー 菜の花 レタスほうれん草 パセリ セロリー わけぎ いよかん いちご
小菅村産物の利用	みそ こんにやく エリンギ たけのこ 山菜	みそ こんにやく ほうれん草 こまつな エリンギ たけのこ 山菜	みそ こんにやく ほうれん草 こまつな エリンギ	みそ こんにやく じゃがいも ほうれん草 こまつな きゅうり なす エリンギ	みそ こんにやく じゃがいも にんじん ごぼう とうもろこし かぼちゃ きゅうり なす しめじ	みそ こんにやく だいこん じゃがいも ほうれん草 にんじん ごぼう とうもろこし かぼちゃ さといも はくさい えのきたけ しめじ まこもたけ エリンギ	みそ こんにやく だいこん じゃがいも ほうれん草 にんじん ごぼう ブロッコリー さといも はくさい えのきたけ しめじ まこもたけ こめ	みそ こんにやく だいこん じゃがいも ノラボウナ ブロッコリー さといも はくさい えのきたけ	みそ こんにやく だいこん じゃがいも はくさい えのきたけ こまつな やまめ	みそ こんにやく じゃがいも はくさい えのきたけ	みそ こんにやく えのきたけ		
食文化の伝承(行事食等)	・入学おめでとう給食 ・お花見給食 ・山菜献立	・こどもの日給食 ・中学2年生リクエスト給食 ・山菜献立 ・八十八夜(新茶)	・虫歯予防給食 ・小中合同もみじ給食 ・水の期日(歯固め)	・七夕給食 ・土用の丑の日給食 ・中学1年生リクエスト給食 ・入梅 ・夏越の祓い	・お盆(精進料理)	・防災の日給食 ・十五夜給食 ・重陽の節句(菊花酒) ・秋分の日(おはぎ)	・十三夜給食 ・ハロウィン給食 ・目の愛護デー	・小中合同もみじ給食 ・県民の日給食 ・七五三(千歳飴) ・新嘗祭	・冬至給食 ・クリスマス給食	・郷土の味給食 ・やまめの献立 ・おせち・七草 ・鏡開き	・節分給食 ・バレンタインデー給食	・ひな祭り給食 ・卒業おめでとう給食 ・中学3年生リクエスト給食 ・春分の日(ぼた餅)	
その他	・春らしい献立 ・進級したばかりなので分量を考慮 ・一年生に食べやすい献立 ・お花見給食:衛生に考慮し、食べやすい献立	・初夏らしい献立 ・一年生に食べやすい献立 ・運動と栄養	・食育月間アピール ・たかみごたえのある料理 ・衛生管理に配慮 ・プール開始揚げ物注意 ・栄養週報 ・あおば給食:衛生に考慮し、食べやすい献立	・七夕献立 ・食欲がでる献立 ・衛生管理に配慮	・お月見献立 ・食欲がでる献立 ・衛生管理に配慮	・強歩大会(運動と栄養) ・食欲が増進してくるので、秋の食材をとりいれ季節感を出す ・栄養週報 ・もみじ給食:衛生に考慮し、食べやすい献立	・食欲が増進してくるので、秋の食材をとりいれ季節感を出す ・栄養週報 ・もみじ給食:衛生に考慮し、食べやすい献立	・冬至の料理 ・体が温まる献立 ・冬野菜を使った料理	・給食週間 ・体が温まる献立 ・冬野菜を使った料理	・節分の行事食 ・体が温まる献立 ・冬野菜を使った料理 ・小6体験入学	ひなまつり 卒業式・終了式 春分の日		
教科に関連した献立(中学校3学年)	(社)現代社会とわたしたちの生活 アジアとわたしたちの生活 (社)オーストラリアの食べ物、食事							(家)幼児とのふれあい 幼児のおやつを作ろう					
家庭・地域との連携	・食育だよりの発行 給食の時間を楽しく過ごそう 食事マナーを考えよう 丈夫な歯を作る食品を知らう 夏の食生活について考えよう 朝ご飯の大切さを知らう 朝ご飯の大切さを知らう 食べ物の働きを知らう 感謝して食べよう 冬の食生活について考えよう 学校給食の歴史を知らう 偏食と健康について考えよう 一年間の反省をしよう	・家庭訪問(個別指導) 地区懇談会 学校保健委員会	・PTA教育講演会	・給食試食会 ミニ料理教室	・学校給食週間								

<>内は、食に関する指導の内容を示す。 <重> 食事の重要性 <健> 心身の健康 <選> 食品を選択する能力 <感> 感謝の心 <社> 社会性 <文> 食文化

[教]は、「食生活を考えよう(文部科学省)」による

中学校第 1 学年学級活動指導案

指導者 T1 上野 裕子

T2 大神田志保

1 題材名 「楽しい食事とは何か」

2 題材について

「食育」という言葉が一般的になる以前、学校では「食に関する指導」や「食教育」という言葉が使われていた。しかも、給食は教育か福祉かという議論や学校給食是非論に見られたように、世間一般には「食」が教育となり得るのか議論が分かれるところでもあった。こうした議論がある一方、社会情勢はめまぐるしく変化し、さまざまな健康問題が浮上してきた。健康問題の中でも食に関する課題は専門家からの指摘も多く、子どもたちの健康課題への個別対応の必要性も高まってきた。この点が、国を挙げて「食育」を推進することになった背景としてあげられる。「子どもの食習慣の乱れの社会問題化」「栄養の偏り、外食や調理食品、加工食品への依存」「生活習慣病の増加」「不規則な食生活」等の食に関する深刻な課題が山積みとされている現状である。

本校第 1 学年の生徒も、その例外ではない。日常の給食の時間の中で残さずしっかりと食えることができているが、食事中のマナー(箸の使い方、姿勢、会話の内容)が気になる生徒もいる。それは、食事中のマナーは誰にも迷惑をかけていないため、自分がよければよいという自分本位な考えがあるからであると思われる。「心が通い合う仲間と食えること」ということが本当の意味での「楽しい食事」であると考え、そのような食事中の時間を学校給食の時間ではもちろん、家庭やその後の人生の中で過ごしてほしいということが指導者の願いである。

それゆえ、給食での自分の振る舞いを振り返ることで、生徒同士の本当の気持ちを交流させ、自分の振る舞いを相手がどう感じているのか、自分は相手にどう思われているのかということ客観的に見つめさせ、どのような振る舞いが必要なのかを考えさせたい。また、食事中のマナーには食事を共にする周りの人に対する思いやりや心遣い、楽しく美しく食えることが食材生産者や調理した人に対する配慮であること等の相手を思いやる気持ちが大切であることを感得させたい。そして、食事中のマナーを通して、望ましい人間関係を考えさせたいと思い、本題材を設定した。

3 生徒の実態

本校第 1 学年は、女子 2 人、男子 3 人の計 5 人が在籍している。明るく活動的な生徒が多く、どの授業に対してもそれぞれが主体的に取り組む姿勢を見られる。また、自分の考えや思いを積極的に表現しようとする様子も見ることができる。しかし、自分の考えを相手にわかりやすく、思いが伝わるように話をしたり、反対に相手が何を言いたいのか察知したり読み取ろうとすることを苦手としている生徒が多い。また、限られた人間関係で育ったため、一人一人に対して固定観念があり、本当の気持ちを伝えずらいという現状がある。また、相手の気持ちを考えるという点で、課題が見られる場面があると感じている。

食に関しては、入学当初よりも食べるスピードが速くなり、量も増え、毎日残さずしっかりと食える

ことができている。また、給食の準備においては役割を分担し、全員が協力して給食の配膳を行っている。給食を食べる際にも、和気藹々としている。しかし、食事の際の会話や食事のマナーはまだ身に付いていないと感じる場面がある。

4 校内研との関わり

本校の校内研究主題「自分の考えを表現できる生徒の育成～学校教育選全体における食育推進を通して～」のもと、本年度は食育では、本校が「栄養教諭を中核とした食育推進事業」の実践中心校ということで、栄養教諭とともに、次のような指導や活動を行ってきた。

- ・1～3年 強歩大会事前指導「規則正しい生活で、強歩大会を成功させよう」
- ・2年 学級活動「四つ葉のクローバーをそろえよう」
- ・3年 学級活動「バランスのとれた食事を考えよう」
学級活動「朝ごはんについて考えよう」

また、学級活動においては、各々が表現する場面をつくることを心掛けている。表現活動では、意見を交流させることで、生徒の発言からの気づきや意見をまとめるなどの話し合い活動を充実させることに重点を置いてきた。さらに、話すこと、聞くことの力を付けるため、朝の会では当日のニュースを発表させ、それを聞き取り、感想を書かせることで表現する力を付ける取り組みを行っている。

5 指導観

周囲の人の気持ちを考えて、発言したり、行動したりすることの大切さを生徒が感じられる時間になりたい。そのために、本題材を指導する際には「表現活動」ということを大切にしたい。これまでの学級活動では意見を交流させる取り組みを行い、自分の意見を述べる際にその理由となることを考えさせ、相手に伝わりやすいように話をさせることに重点を置いてきた。

また、聴衆分析を題材とした授業では、自分を客観的に見つめることができるよう、友達からのアドバイスを通して、発表する際の自分の姿勢やくせを知り、発表をするときにはその授業を振り返らせ、意識させ発表させてきている。

本時の授業も、食事中のマナーを考えることを通して、自らを客観的に見て、自分の課題を見出し、これからの行動に変化が見られるようにしていきたい。具体的には、ビデオなどの視聴覚機器を活用し、給食の様子を振り返らせ、意見を交流する活動を通して、自らの課題を見いださせたい。また、食事中のマナーの必要性を生徒が見いだせるように栄養教諭の話を取り入れ、一緒に食事をする周囲の人や共に過ごす仲間を思いやる気持ちを育てていきたい。そして、楽しい食事を確立し、それを通して好ましい人間関係や明るい社交性をはぐくませたい。

6 本時の授業

(1) 日 時 平成 25 年 1 月 21 日(月)6 校時(午後 2 時 30 分から 3 時 20 分まで)

(2) 場 所 小菅中学校 1 年 1 組(男子 3 名 女子 2 名 計 5 名)教室

(3) 目 標

- ・ 食事マナー，食事の姿勢と会話など，「楽しい食事」について考え，他者の考えを聞き，自分の考えを深め，発表する。(思考・判断・表現)
- ・ 他者との意見交換をし，「楽しい食事とは何か」を主体的に考えようとしている。(関心・意欲・態度)

(4) 観 点

- ・ 学級活動：内容(2)適応と成長及び健康安全
オ 望ましい人間関係の確立
ケ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成
- ・ 食 育：社会性・マナーを考え，会話を楽しみながら気持ちよく会食すること

(「食育に関する指導の手引」より)

(5) 評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	知識・理解
食事のマナーや食事時の会話の振り返りを通して，自分たちの食事時の問題に関心を持ち，他の生徒と協力して，自主的・自立的に問題を解決しようとしている。	学級の中の一員として，他の生徒の意見を尊重しながら，集団におけるよりよい食事マナーについて考え，判断し，実践している。	食事マナーや食事時の会話の意味や楽しい食事を築く意義や，学級への参画の仕方，相手への接し方について理解している。

(6) 評価の観点

- ・ 食事マナー，食事の姿勢と会話など，「楽しい食事」について考え，他者の考えを聞き，自分の考えを深め，発表している。(マナーの必要性を議論する場面／観察)
- ・ 他者と意見交換をし，楽しい食事とは何かを主体的に考えようとしているか。

(1年生での決意考える場面／ワークシート・観察)

(5)本時の展開

過程	発問・学習活動	予想される生徒の反応	留意点
導 入	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">このイラストは，何をしているところでしょうか。</div> ○やぎのイラストを見て，気付いたことを発表する。 ○ビデオを視聴し，自分たちの良い点，悪い点を発表する。	・ヤギが紙を食べている。 ・ホッチキスの針を吐き出している。 等 ・準備が早い・協力している ・残さない ・楽しい ・よく食べる・食べるのが遅い ・変な話をしている人がいる ・マナーを守ってない人がいる	*食事マナーを想起させ，自分たちのマナーはどうかということにつなげる。 *日常の給食の様子について振り返らせる。

<p>展開</p>	<div data-bbox="204 224 657 392" style="border: 1px solid black; height: 75px; width: 284px;"></div> <p>○「楽しい食事とは何か」と「食事中いやなこととは何か」について考える。</p> <p>○「食事中に楽しいこと」「食事中にいやなこと」のトップ3を決める。</p> <div data-bbox="204 1120 657 1182" style="border: 1px solid black; height: 28px; width: 284px;"></div> <p>○マナーは 必要 or 不必要かを考える。</p> <p>○自分の考えを発表する。</p> <p>○栄養教諭からマナーについての話を聞き、学んだことをワークシートに記入する。</p>	<p>「楽しい」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外で食べる時（遠足、公園、キャンプ） ・遠足、運動会など大勢で食べる時 ・自分の好きなものを食べる時 ・記念日の時（クリスマス、正月、誕生日） ・楽しい話、盛り上がる話をしていいる時 ・友達や家族と一緒にいる時 <p>「いや」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音を立てて食べる時 ・食べ物を残す ・肘をついて食べる ・マナーが悪い時・下品な話 ・携帯いじりながら 等 <p>必要…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見るに堪えない。・気持ち悪い。 ・不快。・周りからの印象が悪くなる。 ・TPO をわきまえないと恥ずかしい。 ・周りが楽しい話をしないとおいしくないから。 <p>不必要…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほかの人に迷惑をかけていないからよい。・食べやすい。・楽。 	<p>*ワークシートを配布し記入させる。</p> <p>*「楽しい食事」についてはどんな時、場所、人、雰囲気等を助言する。</p> <p>*「食事中いやなこと」については具体的な例で、また、その理由も考えさせる</p> <p>*班の形にさせ、「楽しい食事」「食事中いやなこと」のトップ3を帯に書かせる。</p> <p>※1人に1枚ずつの帯を配布し、理由を書かせる。</p> <p>*不必要な意見が出ない場合は「膝を立てて食べる。肘をついて食べる。携帯をいじりながら食べる。好きな話をする。」等は、他人に迷惑をかけてないからよいのではないかという疑問を持たせる。</p> <p>*食事中の話題もマナーに含め、考えさせる。</p> <p>【評価】</p> <p>他者の意見を聞き、自分の考えを深め、発表している。</p> <p>*マナーの必要性、日本特有のマナーや世界との違い等についての話をする。</p>
-----------	--	---	--

	<div style="border: 1px solid black; width: 280px; height: 50px; margin-bottom: 10px;"></div> <p>○1年生にとって「楽しい食事とは何か」を考え、どうしていくかを考える。 ○全体に発表し、今後どうしていくかを話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; width: 280px; height: 50px; margin-top: 10px;"></div> <p>○給食の際の行動を振り返り、具体的にどのような行動が必要か考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の気持ちをお互いに考えて食事をする。 ・周りの人が不愉快にならないように食べる。 ・箸の持ち方をしっかりする。 ・話す内容を考えて話す。 ・食べ物を口に入れたまま話をしない。 ・みんなで共通の話題を話す。 ・時間内に食べきれないようにする。 ・共通の話題を話す。 ・黙々と食べず、積極的に話しかける。 ・小学生の面倒を見る。 	<p>*個人で考えさせ、その後全体で考えさせる。 *どういう気持ちで、どんなことに気を付けていくか考えさせる。 ※ワークシートに記入。 【評価】 他者との意見交換をし、楽しい食事とは何かを主体的に考えようとしているか。</p> <p>*「相手の気持ちを考えて食事をする」という考えを、具体的に取り上げる。 *四月からの給食について振り返らせ、楽しい食事をするには具体的にどのような行動が必要か考えさせる。</p>
まとめ	○具体的に実践していくことの大切さ、食事マナーについて教師の話を聞く。		*食事マナーの必要性、休職中の具体的な行動について話す。

(8) 板書計画

<p>楽しい食事とは・・・</p> <p>○楽しい食事とは何か？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外で食べるとき (遠足、公園、キャンプ) ・大勢で食べるとき ・自分の好きなものを 食べるとき・・・ <p>○食事中いやなこととは何か？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音を立てて食べるとき ・マナーが悪い時 ・下品な話・・・ 	<p>食事マナーは必要か 必要・・・</p> <p>不必要・・・</p>	<p>○「マナーはなぜ必要なのか」を考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他人からの印象が悪くなるからしっかりしたほうがよい。 ・周りの人への心遣いや思いやりを持って気持ちよく食べるために必要。 ・作ってくれた人への感謝の気持ちを持ってしっかり食べるため。 <p>★1年生にとって楽しい食事★</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
---	--	---